

荷受フォーム

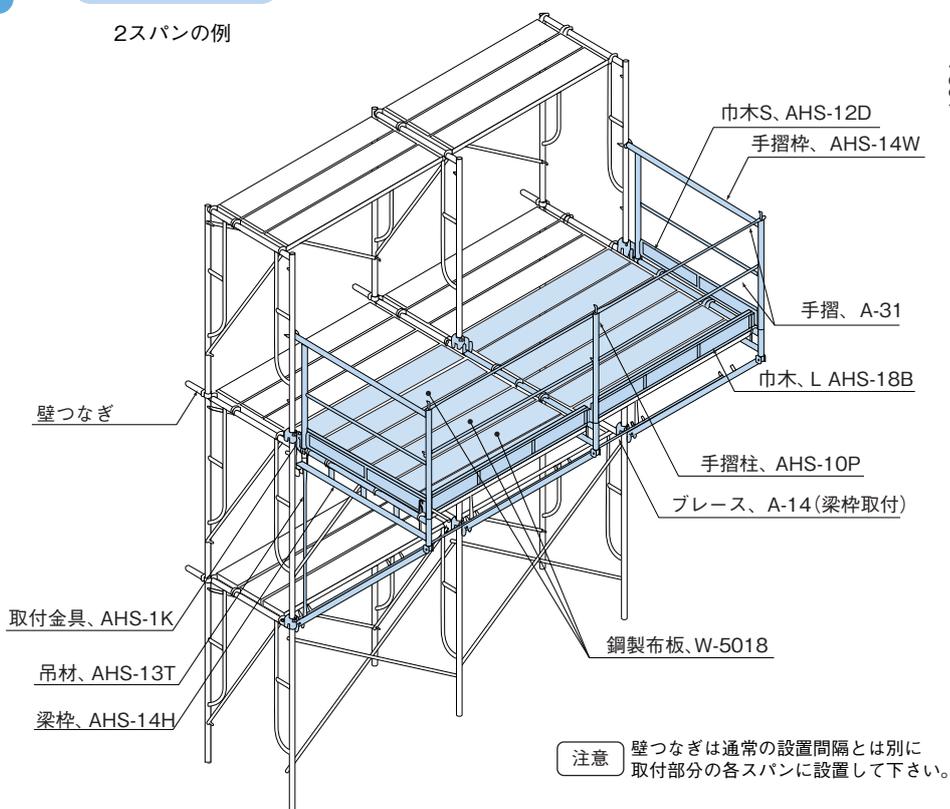
四

荷受フォーム

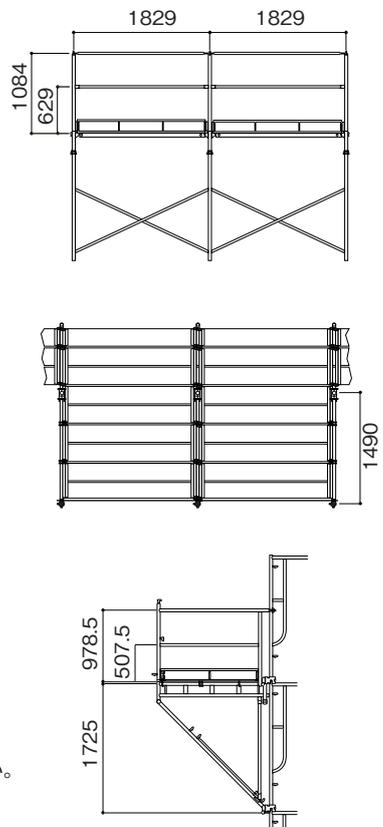
荷受フォーム

組立図

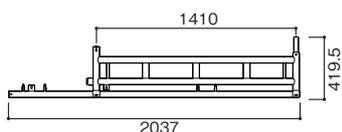
2スパンの例



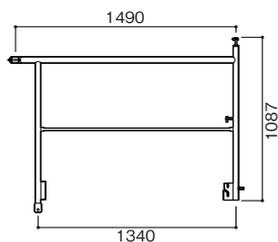
注意 壁つなぎは通常の設置間隔とは別に取付部分の各スパンに設置して下さい。



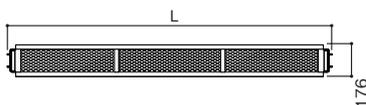
構成部材



梁枠 AHS-14H (15.5kg)

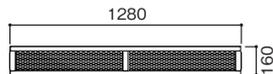


手摺 AHS-14W (11.2kg)

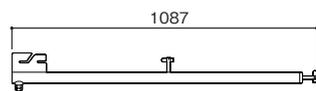


記号	L mm	質量 kg
巾木L AHS-18B	1812	6.3
AHS-15B	1507	5.3
AHS-12B	1202	1.3
AHS-18M	1783	6.3

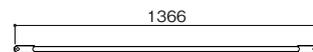
*18Mはメータータイプです。



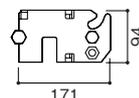
巾木S AHS-12D (4.0kg)



手摺柱 AHS-10P (3.3kg)



吊材 AHS-13T (1.2kg)



取付金具 AHS-1K (1.6kg)

- *地上面で組み立てた後、クレーンで足場に取付ける安全・スピーディーなユニット式。
- *足場上の手作業でも安全に組立・解体が可能。
- *盛り替えはクレーンでそのまま、移設(解体・再架設不要)。
- *取付後も必要に応じて簡単にスパン数の増減が可能(最大3スパン迄)。
- *ユニット式による安定した強度。

許容積載荷重表

1スパン当り

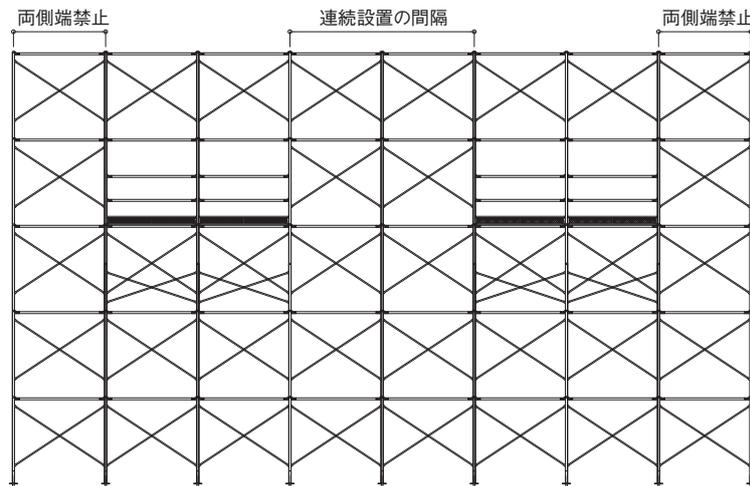
枠巾 mm	2層以上13層以下	14層以上20層以下	21層以上26層以下
1219	7.35kN (750kg)	5.88kN (600kg)	4.41kN (450kg)
枠巾 mm	2層以上11層以下	12層以上20層以下	21層以上26層以下
914	7.35kN (750kg)	5.88kN (600kg)	4.90kN (500kg)
枠巾 mm	2層以上10層以下	11層以上23層以下	24層以上26層以下
610	4.90kN (500kg)	3.92kN (400kg)	2.94kN (300kg)

施工方法と注意事項（荷受フォーム）

設置の制限

●荷受フォーム設置の制限（同一スパン）

荷受フォームは、同一スパン内に2箇所以上設置しないものとします。



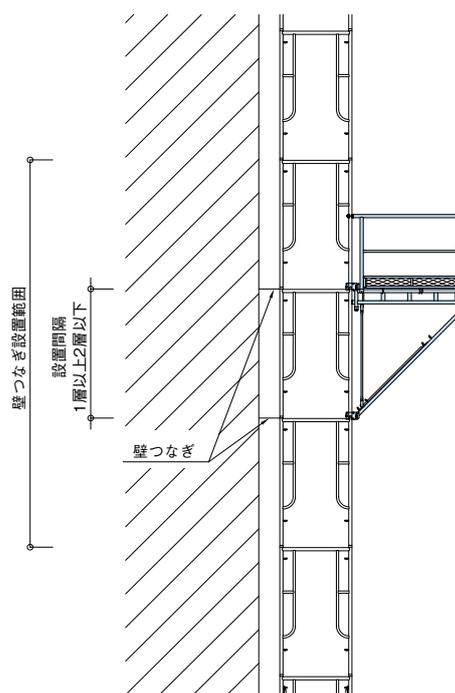
●荷受フォーム設置の制限（同一層）

荷受フォームは連続設置スパンは3スパン以下とし、かつ同一層内に複数設置する場合は下表に示すとおり間隔を開けるものとします。

荷受フォームの設置スパン	同一層での設置間隔	両側端のスパン数
1 スパン	1 スパン以上	1 スパン以上
2 スパン	2 スパン以上	1 スパン以上
3 スパン	3 スパン以上	2 スパン以上

●壁つなぎ取付について

荷受フォームを取り付ける建柱には、その取付金具の取付箇所と同一レベルに壁つなぎを設けるものとします。ただし、躯体開口部等により前記の位置に壁つなぎが設置できない場合は、前記の位置に隣接する上下各1層以内の範囲において、上下2箇所の壁つなぎを1層以上2層以下の間隔で取り付けるものとします。



※詳細は「使用基準・組立基準」にて確認して下さい。